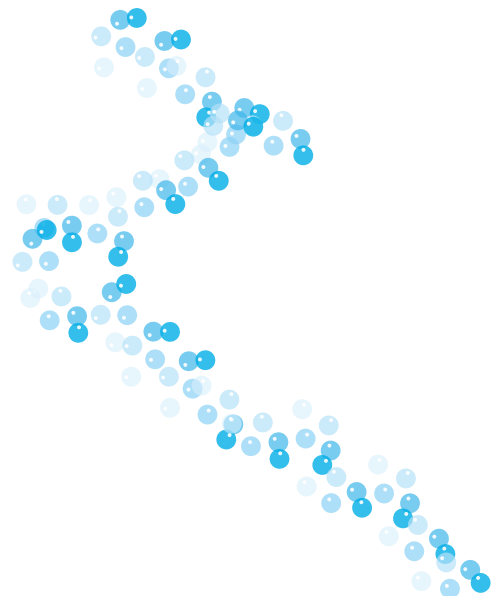


5歲兒



【5歳児】

<p>子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きを経験し、全身運動が滑らかで巧みになる。 ・互いの思いを伝え合い、共通のイメージをもって遊ぶことや、目的に向かって友達と取り組むことが増えるが、意見がぶつかることもある。 ・生活や遊びのあらゆる場面で自分で考えてやってみようとする。 ・自然事象や社会事象、文字などへの興味や関心が深まる。 ・様々な経験を通して、イメージを広げ、自分なりの方法で表現しようとする。
<p>情緒の安定・ 生命の保持</p>	<p>○体や病気について関心をもち、健康的で安全な生活に必要な習慣や態度を身に付けるようにする。 ○保育者や友達との安定した生活の中で、満足感や達成感を感じ、意欲的に生活できるようにする。</p>
<p>ねらい</p>	<p>◎自分のやりたいことに向かって、心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動しようとする。 ◎友達とのつながりを深め、共通の目的に向かって互いに思いを出し合い、認め合いながら自分たちで遊びを進めていく充実感を味わう。 ◎身近な自然や社会事象への関心を高め、生活や遊びに取り入れようとする。 ◎保育者や友達と心を通わせる中で、豊かな言葉や表現を身に付け、言葉による伝え合いを楽しむ。 ◎心を動かす出来事に触れ、感じたことや考えたことを自分なりに表現し、創造性を豊かにする。 ◎成長した喜びや感謝の気持ちをもち、入学への期待と自覚をもとうとする。 ◎生活や遊びの中で、身体の諸感覚の経験を豊かにし、様々な感覚を味わう。</p>
<p>内容</p> <p>健康 人間関係 環境 言葉 表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体に関心をもち、健康で安全な生活を送るための習慣や態度を身に付ける。 ・いろいろな遊びの中で巧みに体を動かして遊ぶ。 ・きまりの大切さが分かり、見通しをもって自分たちで遊びや生活を進めていく。 ・自分で考え行動し、何事も諦めずにやり遂げる。 ・友達と一緒に遊ぶ中で、イメージを膨らませたり相談したりしながら、遊びを進めていく。 ・友達とのやり取りの中で自分の思いを伝えながら、相手の気持ちを考え、折り合いをつけて関わる。 ・身近な人に思いやりの気持ちをもって、積極的に関わる。 ・身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気付き、大切にする。 ・自然の変化に気付き、その美しさや不思議さに感動し、遊びや生活に取り入れる。 ・好奇心や探究心をもって身近な環境に関わり、数量や形、色や大きさの違いやそれぞれの役割に気付き、関心を高める。 ・文字や数字に興味関心をもち、遊びや生活の中で使ってみる。 ・人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手に分かるように話しながら、相手と心を通わせる。 ・身近な絵本や物語に親しみをもって聞き、言葉に対する感覚を豊かにし、想像することを楽しむ。 ・心を動かす出来事に会い、感じたことや考えたことを様々な方法で表現する。 ・友達と一緒に工夫し、新たな考えを生み出すなど、より多様に表現しながら遊ぶ。 
<p>環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に体を動かしながら、繰り返し楽しんだり、新しいことを試したりすることができるような場所や用具を準備する。 ・友達と関わって遊ぶことができるような場や時間の構成を工夫し、友達同士でよさを認め合ったり、考えを出し合ったりして遊びを進められるようにする。 ・遊びの目的やイメージが共通になるように、子どもと相談しながら必要な材料等を探したり選んだりできるように整理し、扱いやすい場所に置く。 ・身近な自然や社会事象に目が向けられるような掲示物や図鑑、絵本を手に取りやすいところに置く。 ・言葉を交わす喜びが味わえるように、自分が経験したことや感じたこと考えたことを話したり、友達の思いを聞いたりする。 ・感動を伝え合ったり、表現し合ったりできるよう材料や場を整える。 
<p>の連携</p> <p>家庭・地域と</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児として意欲的に取り組んでいること、遊びの中で子どもが学んでいること等を、懇談会やたより、降園時やお迎え時の連絡などで伝え、共に成長を喜び合う。 ・家庭でも褒めたり励ましたりしながら、子どもの自信につなげていくことができるようにする。 ・地域行事に参加したり、公共の施設を利用したりすることで、豊かな体験を得られるようにする。 ・小学校就学に向けて、子どもが身の回りのことを自分でする習慣が身に付くよう、一人一人の生活の様子を共有し、生活の連続性を図り、共に育てる気持ちをもつ。

伊丹市が大切にしたいこと

愛情

尊い命と異なる個性とのふれ愛

保育者の援助



- 好奇心や探求心などが旺盛になり、友達と協同して何かを成し遂げようとするので、一人一人の思いを尊重しつつ、他とつなぐ手助けをする。
- 幼児の中で点と点でつながっている思いや考えを線につなげたり、広げたりする手助けをする。
- 思い通りにいかなかったことや、頑張ってもできなかったことなどの葛藤体験や失敗体験を価値付け、再度挑戦したり、再構成したり、次への学びとなるように相談役になる。
- やってみよう、やりたいという意欲を引き出すような働き掛けをする。
- 一人一人が自信と誇りをもって生活できるように、認め、励まし、寄り添いながら支える。

自然

身近で豊かな自然とのふれ愛

自然とのふれあい



- ★自然現象への興味関心を広げる。「面白い」「不思議!」「なぜかな?」「すごい!」
- ★科学の芽生え。「測る」「量る」「試す(実験)」「比べる(大きさ・重さ・形・色数など)」
- ★調べる…名前を知る。
 - ・仲間を見つける…似ている物を集める。
 - ・見つけた物を遊びに取り入れる。…落ち葉→プールに見立てる。→ちぎってままごとの素材にしたり、製作に使ったりする。
- ★「もっと知りたい」という欲求の高まり。

ことば

豊かで美しいことばや表現とのふれ愛

言葉や表現とのふれあい

- ◆豊かな言葉…自分の思いを何とか言葉で友達に伝えたい!という意思。
- ◆ことば遊び…しりとり、ことば集め、かるた遊び等。
- ◆正しい伝え方や話し方を知る。(相手の思いを考えた伝え方…嫌い→苦手人に伝わる話し方…単語→文章 など)
- ◆話し合い活動…相手の思いに気付く。相手の考えを聞く。考えを出し合う。

【絵本】

- 一日では読み終わらないような長編物語
- ・「いやいやえん」 作: 中川季枝子
- ・「おいしいのぼうけん」 作: ふるたたるひ、たばたせいいち
- ・「おひさまはらっぱ」 作: 中川季枝子
- ・「くまの子ウーフ」 作: 神沢利子
- ・「泣いた赤おに」 作: 浜田廣介
- ・「手ぶくろを買いに」 作: 新美南吉
- ・「おおきなクマさんとちいさなヤマネくん」シリーズ 作: ふくざわゆみこ
- ・伝統行事の絵本(十二支・節分・ひな祭り等)

【歌】

- ♪春の風
- ♪カレンダーマーチ
- ♪世界中のこどもたちが
- ♪ゆびきり
- ♪みんなともだち
- ♪うみのそこにはあおいうち
- ♪まっかな秋
- ♪にじ
- ♪思い出のアルバム
- ♪ともだちになるために



おすすめ！ 植物遊び⑥ ～5歳児～



5歳児は、様々な植物を遊びに取り入れ、工夫を凝らしながら友達と一緒にごっこ遊びや製作などを展開します。

一年を通して、身近に自然物が遊びの環境としてあり、五感を大いに使いながら遊ぶことで、感性を豊かに育みます。

